2011年度秋学期 解析応用 第10回演習の解答例

ヒントのとおり、 $|X-Y|=|(X-X_n)-(Y-X_n)| \leq |X-X_n|+|Y-X_n|$ で、このとき任意の ε について $P(|X-Y|>\varepsilon) \leq P(|X-X_n|+|Y-X_n|>\varepsilon)$ です。

 $X_n \overset{\mathrm{P}}{\to} X, \ X_n \overset{\mathrm{P}}{\to} Y$ なので, $\lim_{n \to \infty} P(|X_n - X| \ge \varepsilon) = 0$, $\lim_{n \to \infty} P(|X_n - Y| \ge \varepsilon) = 0$ であり、よって $\lim_{n \to \infty} P(|X - X_n| + |Y - X_n| > \varepsilon) = 0$ です。したがって、 $\lim_{n \to \infty} P(|X - Y| > \varepsilon) = 0$ で、すなわち P(X = Y) = 1 となります。